

| | |
|---------------------|--|
| 授業計画 【第10回】 | JAS制度 5：改正JAS法に基づき制定されたJAS 改正JAS法における新しいJAS規格を解説する。 |
| 授業計画 【第11回】 | 食品表示法と食品表示基準 1：概要 本法の立法趣旨、目的を解説し、本法が課題とする社会課題、解決するために法令について解説する。 |
| 授業計画 【第12回】 | 食品表示法と食品表示基準 2：横断的義務表示 食品表示にかかる実務的な内容のうち、横断的義務表示について詳細に解説する。 |
| 授業計画 【第13回】 | 食品表示法と食品表示基準 3：アレルギー表示、遺伝子組換え表示 食品表示にかかる実務的な内容のうち、アレルギー表示、遺伝子組換え表示について詳細に解説する。 |
| 授業計画 【第14回】 | 食品表示法と食品表示基準 4：個別加工食品義務表示 食品表示にかかる実務的な内容のうち、個別加工食品義務表示について詳細に解説する。 |
| 授業計画 【第15回】 | 食品表示法と食品表示基準 5：表示の方式等 食品表示にかかる実務的な内容のうち、表示の具体的方式について詳細に解説する。 また、全講義の振り返りと試験に関する情報をアナウンスする。 |
| 授業の到達目標 | 1. 食品安全に関係する各種法令について理解する。 2. 食品表示について理解し、適切に食品表示を作成することができるようになる。 |
| 学位授与の方針 (DP)との関連 | 1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2) |
| 授業時間外学習【予習】 | 次回の講義内容に即した200字レポートを課す。課題について教科書、インターネットで検索し、回答を200字にまとめる。文字数のカウントは、Microsoft Word、Google ドキュメントにあらかじめ原稿を書き、【文字カウント】機能で確認し、指定したURL【Google Foam】の回答欄にコピー&ペーストしてアップロードして提出する（30分）。 次回の講義で開設する法律条文をインターネットで検索し、あらかじめ目を通しておく。授業計画に沿って、講義内容を把握すると共に、関連領域に関する情報についても興味を持って蒐集に努め理解しておく（30分）。 |
| 授業時間外学習【復習】 | 講義で使用したPPTハンドアウトを講義後にSlackにアップロードするので、内容を復習する。特に重要な単語を日本語と英語で記載したメモを作成すること。（60分） |
| 課題に対する フィードバック | 200字レポートについては、次回の講義冒頭で個別の回答にフィードバックする。また、数名の有益な回答者に口頭発表（プレゼン）させることがある、教員の参考回答を示し、どのような意図でこの文章を組み立てかを解説する。 講義に対する質問は、UnipaおよびSlack上でフィードバックする。 課題として提出した、学生が作成した試験問題から、試験問題を作成し、実際に定期試験に供する。 |
| 評価方法・基準 | 定期試験（60点） 200字レポート（20点） 試験問題作成課題（20点） |
| テキスト | PPTをSlackの講義チャネルで配布する。 |
| 参考書 | e-GOV 法令検索 https://elaws.e-gov.go.jp/ |
| 備考 | |